



後期高齢者医療療養費支給申請書 (はり・きゆう用)

負担割合
8 : 1割 0 : 3割

(平成 年 月分)

機関番号

保険者番号	3 9	療養を受けた者の氏名	(ワカナ)
被保険者番号			明・大・昭 年 月 日生

発症又は負傷年月日	年 月 日	発症又は負傷の原因及び経過	第三者行為か否か	はい・いいえ
-----------	-------	---------------	----------	--------

施 術 内 容 欄	初療年月日	年 月 日	施術期間	自 年 月 日 ~ 至 年 月 日	実日数	日	請求区分	新規・継続	転帰	治癒・中止
	傷病名	1. 神経痛 2. リウマチ 3. 頸腕症候群 4. 五十肩 5. 腰痛症 6. 頸椎捻挫後遺症 7. ()								摘 要
	初回	1. はり 2. はり(電気鍼併用) 3. きゆう 4. きゆう(電気温灸器併用) 5. はり・きゆう併用 6. はり・きゆう併用(電気鍼・電気温灸器併用)								円
	2回目以降	はり	円 × 回 =	円						
		はり(電気鍼併用)	円 × 回 =	円						
		きゆう	円 × 回 =	円						
		きゆう(電気温灸器併用)	円 × 回 =	円						
		はり・きゆう併用	円 × 回 =	円						
	はり・きゆう併用(電気鍼・電気温灸器併用)	円 × 回 =	円							
	往 療 料 (2 kmまで)	円 × 回 =	円							
加 算 (km)	円 × 回 =	円								
合 計	円									
一 部 負 担 金 (1割・3割)	円									
請 求 額	円									

施術日	月	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31
通院○		
往療◎		

（ 領収証欄 ）
 上記のとおり施術を行い、その費用（施術内容欄の合計＝10割）を領収しました。
 平成 年 月 日 施術所名
 保健所登録区分 1. 施術所所在地 2. 出張専門施術者所在地
 免許登録番号 はり師 施術者 住所
 免許登録番号 きゆう師 氏 名 電話

申請欄
 上記施術に要した費用に関して、療養費の支給を申請します。
 〒 -
 被保険者 住所
 (申請者) 氏 名 電話
 大分県後期高齢者医療広域連合 様

支 払 機 関 欄	預金種別	1. 普通 2. 当座 3. 貯蓄	金融機関名	銀行 本店 金庫 支店 農協 出張所
	金融機関コード	支店コード		
	口座番号	口座名義人	(加)	

同 意 記 録	同意医師氏名	住所	同意年月日	傷病名	要加療期間
			平成 年 月 日		

記入上の注意

1. 往療を要した理由及び施術に関する特記事項等は、摘要欄に記入をしてください。
2. 代理受領の場合、支払機関欄には必ず委任を受けた代理人の口座を記入してください。
3. 初療の日から3ヶ月を経過した時点における同意書については、実際に医師から同意を得ていれば必ずしも添付を要しません。この場合には、同意をした医師の住所・氏名、再同意年月日等を同意記録欄に記入してください。

大分県後期高齢者医療広域連合用

(代理受領用)

捨印

後期高齢者医療療養費支給申請書 (はり・きゅう用)

負担割合
8 : 1割 0 : 3割

(平成 年 月分)

機関番号

保険者番号	3 9	療養を受けた者の氏名 (フリガナ)	男・女
被保険者番号			

発症又は負傷年月日	年 月 日	発症又は負傷の原因及び経過	第三者行為か否か	はい・いいえ
-----------	-------	---------------	----------	--------

施術内容欄	初療年月日	施術期間	実日数	請求区分	転帰
	年 月 日	自 年 月 日～至 年 月 日	日	新規・継続	治癒・中止
傷病名	1. 神経痛 2. リウマチ 3. 頸腕症候群 4. 五十肩 5. 腰痛症 6. 頸椎捻挫後遺症 7. ()				摘 要
初回	1. はり 2. はり(電気鍼併用) 3. きゅう 4. きゅう(電気温灸器併用) 5. はり・きゅう併用 6. はり・きゅう併用(電気鍼・電気温灸器併用)				円
2回目以降	はり		円 × 回 =	円	
	はり(電気鍼併用)		円 × 回 =	円	
	きゅう		円 × 回 =	円	
	きゅう(電気温灸器併用)		円 × 回 =	円	
	はり・きゅう併用		円 × 回 =	円	
	はり・きゅう併用(電気鍼・電気温灸器併用)		円 × 回 =	円	
	往 療 料 (2kmまで)		円 × 回 =	円	
	加 算 (km)		円 × 回 =	円	
	合 計			円	
	一 部 負 担 金 (1割・3割)			円	
	請 求 額			円	

施 術 日	月	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31
通院○ 往療◎		

施術証明欄	（ 上記のとおり施術を行い、その費用（施術内容欄の合計=10割）を領収しました。 平成 年 月 日 施術所名		
	<table border="1"> <tr> <td>保健所登録区分</td> <td>1. 施術所所在地</td> <td>2. 出張専門施術者所在地</td> </tr> </table> 免許登録番号 _____ はり師 施術者 住 所 免許登録番号 _____ きゅう師 氏 名 ㊞ 電話	保健所登録区分	1. 施術所所在地
保健所登録区分	1. 施術所所在地	2. 出張専門施術者所在地	

申請及び委任欄	上記施術に要した費用に関して、療養費の支給を申請します。 なお、私の受ける療養費の受領方を下記代理人に委任します。
	〒 _____ 被保険者 住 所 (申請者) 氏 名 ㊞ 電話 代理人 住 所 大分県後期高齢者医療広域連合 様 氏 名

支払機関欄	預金種別	1. 普通	2. 当座	3. 貯蓄	金融機関名	銀行	本店
	金融機関コード		支店コード			金庫	支店
	口座番号				口座名義人	農協	出張所

同意記録	同意医師氏名	住所	同意年月日	傷病名	要加療期間
			平成 年 月 日		

記入上の注意

- 往療を要した理由及び施術に関する特記事項等は、摘要欄に記入をしてください。
- 代理受領の場合、支払機関欄には必ず委任を受けた代理人の口座を記入してください。
- 初療の日から3ヶ月を経過した時点における同意書については、実際に医師から同意を得ていれば必ずしも添付を要しません。この場合には、同意をした医師の住所・氏名、再同意年月日等を同意記録欄に記入してください。

大分県後期高齢者医療広域連合用

同意書 (はり・きゅう療養費用)

患者	住所	
	氏名	
	生年月日	明・大・昭 年 月 日
病名	1. 神経痛 2. リウマチ 3. 頰腕症候群 4. 五十肩 5. 腰痛症 6. 頰椎捻挫後遺症 7. その他 ()	
発病年月日	昭・平 年 月 日	
<p>上記の者については、頭書の疾病により鍼灸の施術に同意する。</p> <p>平成 年 月 日</p> <p>保険医療機関名</p> <p>所在地</p> <p>保険医氏名 印</p>		